県南部地域振興の推



委員会の動き

三重県議会では、常任委員会、特別委員会および議会運営委員会を設置しています。常任委員会は、 本会議から付託された議案や請願の審査を行うとともに、担当する県の各部局に関する事項などを 調査しています。特別委員会は、特定事項の審査・調査を、また、議会運営委員会は、議会運営に 関する事項を審査・調査しています。今回は、各委員会の活動状況を紹介します。

※ 委員会の活動状況は、平成26年5月22日から平成27年2月28日までを記載

部地域活性化の取り組みなど、ジュニア選手育成の取り組み、 内外の調査を行いました。 ツ推進条例案 県南や

進条例が本県スポーツ推進の 本となるよう取りまとめること 意見や提案がありました。 からさまざまな 条例が目指す A)」で、具体的な取り組「三重県スポーツ推進計 スポー を進めるよう要望し 姿を実現する 推進の基準につい

三重県スポー

くの課題に

国体メイン会場の調査(長崎県)

多くの課題

平成33年に本県で開催予定 -ツ推進条例やに関する取り組界で開催予定の

性や障がい者の雇用対策や中小・小規模企業の振

県の女

などを重点的に調 題や条例制定後の県の支援状況 ざまな意見や提案がありました。 について調査し、委員からさま 特に、中小・小規模企業の振 それぞれの立場における課 関しては、

査しました。 首都圏営

等の優良広報事例 」における運営 「三重テラ 官公庁

○三重県再生可能エネルギ 合わせた観光誘客の 熊野古道世界遺産登録 実態等に ました。 10周



[委員会開催回

整や雇 産業振興

県内企業や商工

もうかる農業の

実現に向けて、

化や徹底した情報の伝達 ど関係機関との更なる連 の浸透が図られるよう、

など、

連携の強

市町な

環境生活農林水産常任委員会

調査しています。 産業の振興などについ 生活文化行 廃棄物 政 0 対策や農林水 推 進、 て、審 環境保

委員会開催回数7

審査・調査の概要)

産業の振興対策な ついて調査し、委 新県立博物館の運営や文化 多くの課題に 地球温暖化対策や農林水 0



高付加価値化への取り組み調査(熊野市) など、多くの課題について調査 加や就労支援、 体制の整備、障がい者の社会参の不足・偏在解消など地域医療 提案がありました。 し、委員からさまざまな意見や

県立病院の運営

ついては、地 に、 と課題について調査するととも などについて県立看護大学の調 点病院にお 看護職員育成における課題 地域医療体制 おいて医療体制の県内のへき地質 0 の現状 医療備

進については、

県内全域に事業

ました。

特に、

農地中間管理事

デ業の推

意見や提案があり 員からさまざまな

センター東 考を 法人国立がん研究 また、独立行政 査を行いました。

医療従事者の人材育成の調査(東京都)

査を行いました。

重点的な調査を行いました。

また、

県内企業が先駆的に取

組む6次産業化や高付加価値

内の民間企業これがおり組みや都に、インター東病院に

童保育の取 従事者の人材育 り組みなどにつ 成、 13 7

現地調査を行いました。

みえ森と緑の県民税評

価

委員

会条例案

ほ

施設の被害状況などについても 台風11号により発生した農業用 化などの取り組み状況のほか、

一重県民生委員定数条例

健

康

福祉病院常任委員

会

防災県土整備企業常任委員会

ついて、 祉および社会保障の推 育成や病院事業の運営などに 療対策、 衛生行 審査・調査しています。 子どもおよび青少年 政 0 推 進、 社会福 地域

の医

委員会開催回数8回] 審査・調査の概要 事業を除く。)の運営などにつ 進、公共土木施設の整備促進、 木行政の推進や公営企業 市計画・住宅・下水道・その他 て、審査・調査してい 危機管理および防災対策の

審査・ 委員会開催回数8回 調査の概要

少子化対策、

医師・

看護師等

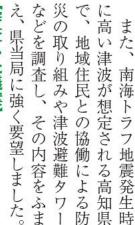
活性化に資する取 台風や集中豪雨による風水害 建設産業の

査し、 り組みなど、 の課題について調 まざまな意見や提 委員からさ 多く

津波避難タワーでの調査(高知県)

拠

示の運用に 対応について、 被害をもたらした台風11号へ 案がありました。 特に昨年8月、 関する状況などの 避難所や避難 県内に多大な 調 指 0



では、

交通安全対策、

高等学校

て先進事

例

0 0 県内・

調査を行いました。 魅力化などについ

査した請願

防災対策の見直しをはじめとし

た総合的な学校安全対策の充実

した。

○三重県営住宅条例 する条例案 ほか 0 部 を

員

査・ 察の組織・運営などに よび文化財保護行政の推進や 委員会開催回数9回 調査しています。 校教育の 充 実、 社会教 0 育 お

都

査・ 調査の概要)

います。

り、多くの意見や提案がありま どを中心にさまざまな議論があ 刑法犯や交通事故の抑止対策な ビジョン (仮称) 等の各種計画、 学校の活性化、次期三重県教育学力向上等の施策、県立高等

整備に努め、物 国学力・ 結果を踏まえ、これ どもたちの学力の 組みが成果に結び 特に教育 学習状況調 、物 7 教育 产 関係に 力の 面 ついていない お までの からの 査の厳 ては、 向上と子 環境 取り 13



られるよう、

高校魅力化の先進地調査(島根県)

した議案

改

教 育 警 察 常 任 委

2

算編成が始まる以前の段階

から

新年度当初予算については、予て知事へ申し入れるとともに、

予 算 決 算 常 任 委 員 会

障がい者雇

障が

数59回 委員会および各分科会開 て、 審査・調査しています。 決算 など県財 政 女全般に 催 口

の

算議案などの詳細 部局別に6つの分科会を設盛長を除く議員全員が所属 年間を通じて予算議案、 く議員全員が 決



審査・

ています。

県政運営等に関する申し入れ

を調査し、

おける障がい者雇一手厚い支援体制、三

者雇用に積極的な みの状況、 用促進への取り組 障がい

査を行いました。 協働の状況等の調 企業と関係 団体の

調査、

を

行ったほか、

2ったほか、議会の政策債権処理計画について

また、

されるよう取り組んでい

ます。

調査を行

い、議会の意見が反映

度の拡充 りまとめ 八して、 これらの調査結果を受け、 い者雇用促進に向けた支援制 充を求める意見書案をと 企業支援の更なる充実、 るとともに、 職場定着支援の充実、 連携強化等を要望 県当局に 障

営状況や審議方法などに

61

査を行いました。

査した議案)

)平成25年度三重県一

般会計

歳

入歳出決算

ほか

る予算及び決算特別委員会の運

提言・立案力の強化

を図

宮城

%県におい

け

評価機能や、

議員

用促進調査特別 員会 会 運

て調査を行い 4 者 0) 雇 用促進などに ました。 9

委員会開催 回数8回

調査の概

障がい者雇用の雇用実態 域障害者就業・生活支援センタ 聴き取りを行ったほか、 たる課題について関係部局から ーにおける効果的な取り組みや ーク等について調査しました。 雇用、 雇用実態の把握、 本県における障がい者雇 い状況を踏まえ、 福祉、 用に関するネットワ 教育等多岐にわ 三重労働局に 継続就労、 障がい者 伊賀圏 用 0



行って おか、 ットによる生中 いて、 委員会は、 三重県議会ホ います。 一部を除きインターネ 傍聴い 継] ゃ ムペ 録画配信を ただけるほ 、ージに



営 委 員 会

諮問した事項などにつ 査・調査しています。 議規則等に関する事 心に、議会関係の条例および会 議会の 運 営に関する事 事項、 議長が ず項を中 て、

委員会開 査の概要】 催回数25回

かして、時機に応じた柔軟かついてなど、通年議会の会期を活 要する補正予算の審議方法につ 機動的な議事運 てなど、通年議会の会期を活 通 常の議事運営に 産営に 加え、 関する協議 急を

「「などについて、長野県養人では 基本条例の施策推進の取り組みを議会」 び松本市議会の調査を行 を行いました。 また、意見書、 議員提案条例 いまし

進会議 した。 につ 任期4年間 討を続け、 ネジメント 議会活動に 全 議 1 7 では、 員 べ構成が の提案をとりまとめ いかかる を見据えた議会活動 平成27年1月、 0) 仕組 平成25年 する議会改革 みに 計画策定やマ 関する検 度から、 議 ŧ 員 推

善活動 めに、 クルをベー 毎年度評価 とめた4年間 たものです。 1 捗管理や評価を行い継続的 策定すること、 時期を踏まえた常任 見据えた活動 や広聴広報の 0) 内容は、 仕組みを作ることを提案し 県の主な行政 につなげてい (1) と 4 スとするマネジメン)議 を計 の議 取り ②議会活動 員 年 会活動 任 間 画 計 組み等をま 委員会の活 的 期 0 くために、 評価 に 4 画 行うた の改 年 計 サイ な改 の進 画 間 訂 を を

ぐこととなりました。 0 この提案につ 代表者会議 方選挙後の新議長に引き で報告され、 61 7 は、 本年 統 2

れるためにど

参加い

ただ

Vi

ことをし

7

いる

か

選挙で

選

んなことに取

9

るのか

員

の給料

極的にご質問をい た学校の児童から

ただい は、

13

つも積 T Vi ま

0 ど

ても

13

たい。 か

どうすればい

0

簡

が寄

けせら

を通じて、

お申し込み

みえ県議

会出

前講

座 は、 13

ただい

れくら んでい

13

公園に遊具を作

会出前講座

が小中学校や高等学校に出 することを目 て授業を行っています。 民自治を担う意識の醸 近に感じて 会では、 いただき、 的に、 県 会をより **小議会議** 成 心に寄与 来の 向 員 住

市立亀

小

質問

が

亀

タ放送の

遺

覧方法と

所のご案内

議会だより」

は、

(2)

したうえで、 介するDVD映像を交えて説明 授業では、 13 質疑応答を行っ 県議会の役割 県議会を紹 や仕

員会ではどんな 学校では、「 松阪市立 1月に ている常任委 訪 中 JII 所 れ 属

1月22日 中川小学校の様子

や、逆に 校では、「芸 員の仕事をし きるのか」といっ した。また、「議 た質問がありま に出ることは 連続で選挙 U 議員に とき で 7

員が自分の思 質問もあ きか」とい ときはどんなと を丁寧に話 逆につら り、 13 った しま Vi

1月30日 亀山東小学校の様子

1月27日 越賀小学校の様子

ます。 きますので、 つでもご覧いただくことができ庭のテレビのデータ放送で、い 最新情報を手軽に見ることがで

会議日程を含め、

議会の

0

ぜひご利用くださ

の身近な施設で入手いで覧いただけるほか、なお、紙の「みえ順

ただくこ

みなさん

11

とができます。 デ I タ放送の

①テレビを三重テレビ放送 に合わせる。 $\widehat{7}$ ch

閲覧方法

②リモコンの「d」 データ放送のトップ画 みえ県議会だより」 るまで、 データ放送の画面が表示され で選択し、 しばらくお待ちくだ 決定 ボタンを を矢印キ ボタンを 面 押 から、 す。

④「みえ県議会だより」 一面が表示されたら、見たい 0 トッ 項プ

感じることは

あるか」

本会議は 大変だと

各学校からのお申し込みをお待

ています。

員

を

てい

7

市立

一越賀

小

になろうと思った

れる場合は、 施しています。

議会事 、ださい

務局までお

今後も、

実施をご希望さ

い合わ

せく

た学校のご希望を伺

いながら実

O 紙の みえ県議会だより

0 張所、市民セル域機関は、東の施設(単域機関)は、東の施設(単 ほ (本庁·支所·出 か 県庁 県

民 0 間 施

民センター

ほ

か

ほか コンビニエンススト スー ショッピングセンタ 病院、駅、銀行、農協、郵 パー 便 局

※「みえ県議会だより」 います。 だよりみえ」に挟み込ま 部の市町 は П 一覧も は 実 れ 県 施 政 て

ムペ 県議

ージで

会だよ

奥野

三重県議会広聴広報会議

英介(副議長) 委員

智子 小島 仁博 粟野 大久保孝栄 中西 勇

彦坂 石田 今井

公之 後藤 健一 成生 中村欣一郎 智広 隆尚 長田

問い合わせ窓口

〒514-8570 津市広明町 13 E重県議会事務局企画法務課

☎059 (224) 2877 **☎** 059 (229) 1931

⊠gikaik@pref.mie.jp @http://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/





この広報紙は、再生紙と、 環境にやさしい植物油 インキを使用しています。

次回の発行は、平成27年(2015年)5月1日です。

|設置場

所